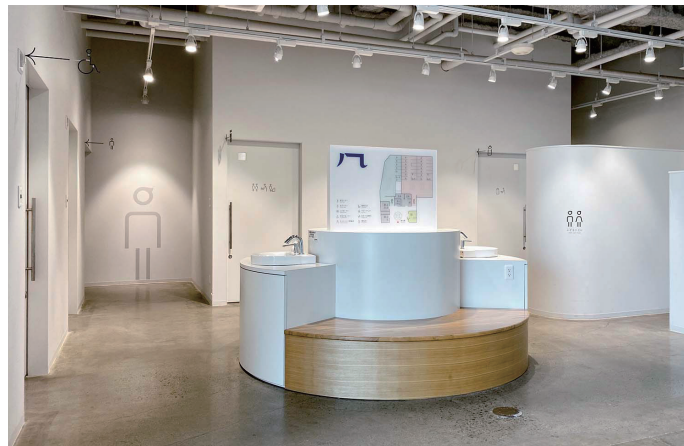


道の駅 かみみね



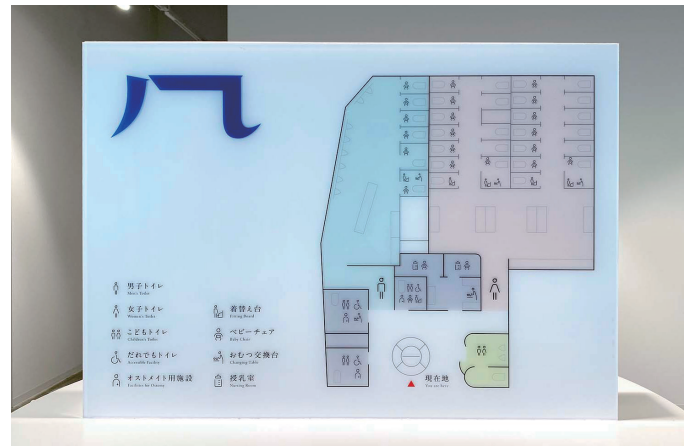
外観

佐賀県最大級の「道の駅 かみかね」は、のどかな風景に調和する、木の温もりを感じさせるナチュラルな質感と流線形状の屋根が、印象的な建物。まちづくりのコンセプト「カゼマチ」が、建築意匠にも生かされている。



トイレ入口

トイレの入口のスペースに、円形ベンチを設置。だれでもトイレ、男女共用トイレ、ベビールーム、こどもトイレなどを周囲に配置。開けた空間とすることで、ほどよく人の気配を感じながら、安心して利用できる。



トイレマップ

入口スペース円形ベンチの中央にトイレ全体のマップを掲示。大便器ブース内の設備もピクトグラムで表示し、トイレに入る前に使いたいトイレやブースを確認して利用することができる。



手洗いコーナー

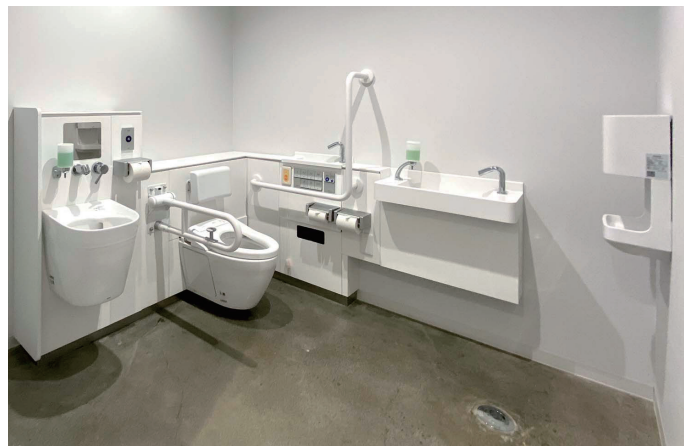
衛生面に配慮して、トイレに入らずに手洗いができるよう、円形ベンチには手洗器を2ヶ所を設置。また、こどもトイレも近くに配置されているため、お子様の付き添い後の大人がここで手洗いができるという利便性もある。



こどもトイレ

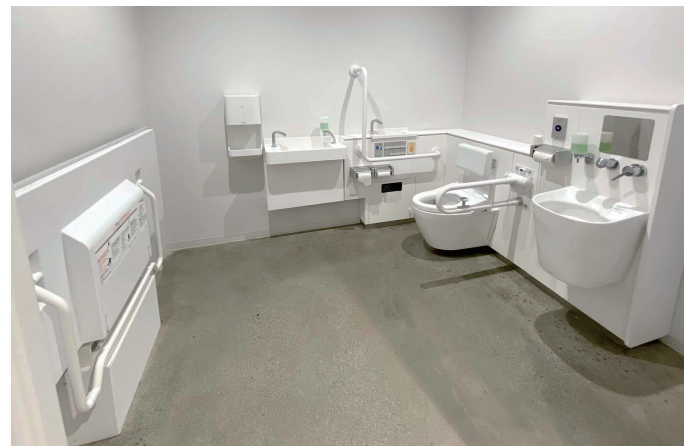


R壁を採用し、やわらかな雰囲気を醸し出すこどもトイレ。大便器ブースには、衣服の脱着をする際にお子様を立てせるフィッティングボードや体を安定させる手すりを設置するなど、細やかな配慮が盛り込まれている。



だれでもトイレ①

だれでもトイレは、つえ使用者などの片マビのある方に配慮して、左右勝手違いに隣接して2ヶ所用意。そのうちの①には、オストメイト配慮として汚物流しを設置している。



だれでもトイレ②

だれでもトイレ②は、1800mmの円が内接するゆとりのあるスペースを確保。介護の必要な方のおむつ交換などを使用する収納式多目的シートや、汚物流しを設置。①と②を利用者が選択して使えるよう機能分散している。



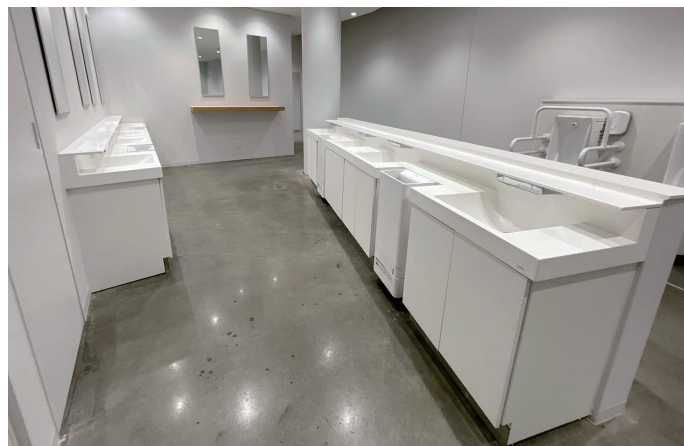
男女共用トイレ

性別を問わずに利用できる個室完結型の男女共用トイレを用意。異性のお子様連れや性的マイノリティなど、さまざまな利用者に対応できるよう、ベビーシート、フィッティングボードなどを設置している。



男性トイレ 全体

トイレ入口から全体が見渡すことができるよう、配置にこだわった男性トイレ。空き状況がひと目でわかるため、使いやすい設備を迷わずに利用することができる。



男性トイレ 洗面コーナー

洗面コーナーは、荷物置き場所に配慮したツインデッキ（スペースアップタイプ）を採用。洗面コーナーには鏡を設けず、男性トイレにもスタイリングコーナーを設置することで、混雑緩和と身繕いにも配慮している。



男性トイレ 小便器コーナー

小便器は、清掃性のよい壁掛型の自動洗浄小便器を設置。足元には、抗菌・抗ウイルス効果で菌の繁殖による汚れやにおいの発生を抑える、ハイドロセラ・フロアPUを設けている。



男性トイレ 広めのブース

大便器ブース6ヶ所のうちの2ヶ所は、ゆとりあるスペースを確保した広めのブース。オストメイト対応の汚物流しやベビーチェアを設置することで、だれでもトイレの機能分散を図っている。

道の駅 かみみね



女性トイレ 全体

女性トイレも洗面コーナーに鏡を設けず、入口から大便器ブースまで全体を見渡すことができ、安心して使えるように配慮。洗面コーナーはアイランド型とし、荷物の置き場所に配慮したツインデッキを採用している。



女性トイレ
スタイリングコーナー

洗面コーナーとは別に、スタイリングコーナーを設けることで、洗面コーナーの混雑を緩和。スタイリングコーナー（スタンディングタイプ）には個別鏡を設置し、隣人を気にせず身繕いができるよう配慮している。



女性トイレ
大便器ブース



大便器は、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。大便器ブースの半数にベビーチェアを設置し、お子様連れに配慮している。



女性トイレ 広めのブース



大便器ブースの2ヶ所には、ベビーカーごと入ることができる広さを確保した広めのブースを設置。ベビーチェアやベビーシート、フィッティングボードを設置し、お子様連れに配慮している。



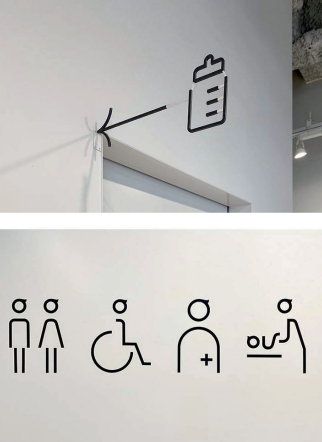
女性トイレ
大便器コーナー



女性トイレの大便器コーナー入口は、閑散期や清掃、メンテナンスの際に片側をクローズできる、自由な運用が可能。建具をスライドして空間を仕切ることができる仕様となっている。



トイレサイン



建築のコンセプトにあわせ、空中に浮かんでいるような軽やかなビクトグラムを採用。モノトーンの繊細なラインで描かれたシルエットは、空間に心地よい「抜け」を作り出し、モダンで洗練された空気感を演出している。



授乳室

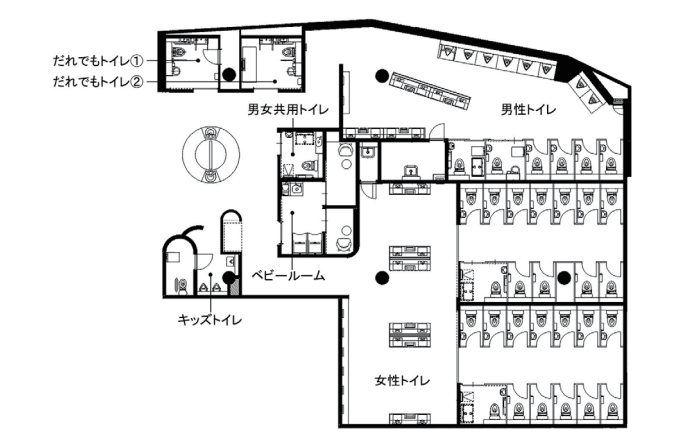


ベビールームの奥には、鍵付きの引戸を備え、防犯性に優れた授乳室を用意。授乳室も使いやすさに配慮し、ベビーカーごと入れる広さを確保している。



ベビールーム

入口スペースからアクセスのよい位置に、引戸を採用し、ベビーカーのままでスムーズに入ることができるベビールームを設置。乳幼児連れに対応した設備を完備している。



トイレ図面

水まわりの特長

建物の特徴

福岡・久留米・長崎へと至る主要道路の結節点に位置する「上峰町」は、一日あたり約4万台の車両が往来する交通の要所として発展し、古くから人々の交流を支える「駅」のような役割を担ってきた。2026（令和8）年4月にオープンした、長崎街道（国道34号）沿いに位置する佐賀県最大級の「道の駅 かみみね」は、商業施設跡地を利用した、まちづくりプロジェクトの一環。文教施設、公園、多目的交流施設、定住促進住宅などとともに整備された中心市街地施設のひとつである。このまちづくりのコンセプトは、自由な風が吹く「カゼマチ」。建物の外観も、風が吹き抜けるような曲線で構成。上峰町の風景や利用者が主役となるよう、白を基調としたキャンパスのようなノイズレス・デザインを追求している。

水まわりの特長

道の駅のトイレは、24時間利用可能であり、旅や移動の途中に大人からお子様までが快適に利用できるよう、さまざまな工夫を凝らしている。ユニバーサルデザインの採用やメンテナンス性の向上により、だれもが安心して利用できる環境を整えた。トイレ入口には、家族や友人などと待ち合わせができるよう円形のベンチを設置。そこには、衛生面に配慮して、トイレに入らず利用できよう手洗いコーナーも敷設されている。ベンチを囲むようにだれでもトイレ、男女共用トイレ、ベビールーム、こどもトイレを配置し、常に人の気配が感じられる安心感を創出。また、男女別トイレにも広めのブースを設け、オストメイト対応汚物流しやお子様連れに配慮した器具を設置するなど、トイレ全体で機能分散を図っている。

建築概要

名称	道の駅 かみみね
所在地	佐賀県三養基郡上峰町大字坊所1550-3
施主	合同会社つばきまちづくりプロジェクト
設計	株式会社 三原建築設計事務所
施工	牟田・中山特定建設共同企業体
竣工年月	2025年4月
敷地面積	18,238.77㎡
建築面積	3,483.95㎡
延床面積	4,144.95㎡
構造・階数	鉄骨造・地上2階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5534AUY
ウォシュレット アプリコットP（温風乾燥付きエコリモコン）:TCF5841AUP系
棚付二連紙巻器:YH700AD
チャームボックス（汚物入れ）:YKB104
自動洗浄小便器:UFS900JCS
ツインデッキ（スペースアップタイプ）:MDWB
洗面器:LS704CM
手洗器:LS901
台付自動水栓:TLE35SS1W
クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC430WJ、TYC320W
コンパクト・バリアフリートイレバック:UADAK21L1A1ASD2W系、UADAK21R1A1ASD2W系
コンパクトオストメイトバック:UAS81LSB1NW
収納式多目的シート:EWC520ARN
幼児用大便器:CS300B+S300BK
幼児用小便器:U310GW
ベビーシート:YKA25N
ベビーチェア:YKA15S
フィッティングボード:YKA41R